

ミニラジカセ

取扱説明書

WM-840D

ご使用になる前に必ず取扱説明書をよくお読みください。読み終えたあとも大切に保管してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示 ■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区別し、説明しています。
で区分し、説明しています。

	注意	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。		
	警告	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。		
		注意		
<p>◆カセットテープやラジオの音量が小さくなったり歪んだり、時計が表示されなくななるようになったら、電池を全部新しいものと交換してください。</p> <p>◆むやみにこの機材を分解しないでください。故障の原因になります。</p> <p>◆スピーカーにクレジットカードやテレホンカードを近づけないでください。 磁力の影響で使えなくなる恐れがあります。</p>				警告
<p>◆屋外で使用中、雷が鳴り出したら、アンテナをたたみ製品から離れてください。</p> <p>◆火中への投入、加熱、分解をしないでください。</p>				

電池の取扱上の注意

電池を誤使用すると、発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。下記に注意してください。

- 充電電池(ニッカドなど)は、絶対に使用しないでください。
- 土(プラスマイナス)を正しくセットしてください。
- ショートさせたり、充電・分解・加熱・火の中に入れたりしないでください。
- 長期間ご使用にならない時は電池を取り外してください。液漏れの原因になります。(使い切った電池はすぐ取り外してください。)

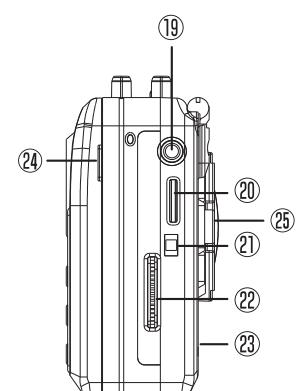
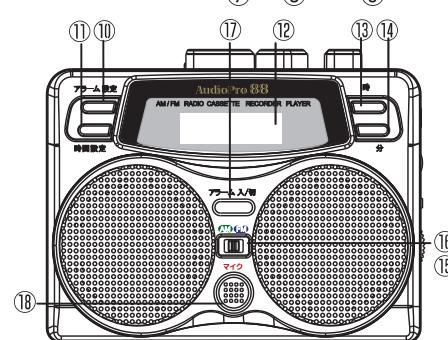
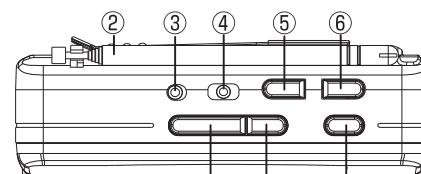
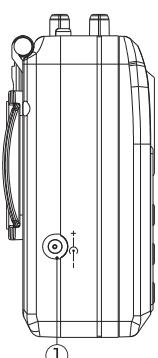
- この機器をご使用される場合、違う種類の電池を混ぜての使用をしないでください。
- 電池を外した際に、誤って電池を飲むことがないようにご注意ください。(万一、飲み込んだ場合はすぐに医師へご相談ください。)
- 電池の液が口に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。

使用上のご注意

- 長期間(2週間程度)使用しない時は、液漏れ防止のため乾電池を外してください。
- カセットテープを聴くときには、テープのたるみは巻き取ってください。テープにたるみがあるときは、鉛筆などで巻き取ってからご使用ください。たるんだままで使用すると、テープが機械に巻き込まれて故障の原因になったり、大切なテープを痛めてしまいます。
- 熱、ショック、水、湿気から妨げてください。
- 極端な温度変化は結露の原因になりますのでお避けください。
- 夏場の暑い車内や浜・海岸など砂の多い場所等に放置するとキャビネットの変形や故障等の原因になります。
- 本体のお手入れには柔らかい布で乾拭きしてください。洗浄剤やアルコールなどのご使用はキャビネットの変質、故障の原因になりますのでお避けください。
- ラジオは高い建物が立ち並ぶところ、鉄筋コンクリートで出来たマンション等、建物内部やトンネル、電車の中など電波発信場所からかなり遠い地域では、電波がキャッチ出来ない事がございます。
- 屋内で受信しにくい場合は、窓際など良く受信できる所に置いてください。
- 本体の内部は大変精密に出来ていますので、落としたりぶつけたりするような強いショックを与えないでください。故障の原因になります。
- イヤホンは消耗品です。破損等した場合は有償となります。イヤホンはφ3.5mmステレオ3種プラグをお使いください。
- 山・谷などでは、ラジオの電波の届きにくい場所もあります。
- ロッドアンテナ伸張時は、目などに当たらない様にご注意ください。

各部の名称

- | | |
|--------------------------|----------------|
| ①ACアダプターの差し込み口(DC3V) | ②テープ／ラジオ切替スイッチ |
| ②アンテナ | ③選局ダイヤル |
| ③再生反転ボタン(DIR) | ④電池ボックス |
| ④オートリバース切替スイッチ(REV MODE) | ⑤カセットテープの開閉カバー |
| ⑤早送りボタン(F.F) | ⑥ベルトクリップ |
| ⑥巻き戻しボタン(REW) | |
| ⑦再生ボタン(PLAY) | |
| ⑧録音ボタン(●) | |
| ⑨停止ボタン(STOP) | |
| ⑩アラーム／セットボタン | |
| ⑪時間設定ボタン | |
| ⑫液晶表示窓 | |
| ⑬『時』調整ボタン | |
| ⑭『分』調整ボタン | |
| ⑮AMボタン | |
| ⑯FMボタン | |
| ⑰アラームON/OFFボタン | |
| ⑱内蔵マイク | |
| ⑲イヤホン端子 | |
| ⑳音量ダイヤル | |



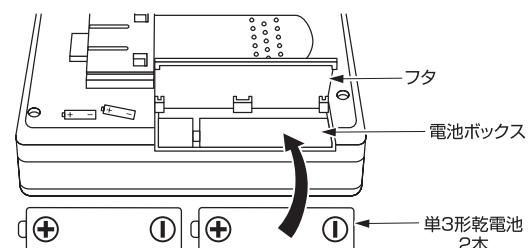
- ②テープ／ラジオ切替スイッチで“ラジオ”を選ぶと⑫液晶表示窓に周波数が表示されます。
- AMを聞く場合は⑯AM/FMボタンでAMにしてください。
- FMを聞く場合は②アンテナを伸ばして良く受信できる位置にしてください。AMは本体の中にバーコアというアンテナが入っていますので、向きを変え良く聞こえるようにしてください。

- ②選局ダイヤルを回すと⑫液晶表示窓に周波数が表示されます。お好きな放送局を②選局ダイヤルでチューニングしてください。
- 音量は、⑳音量ダイヤルで調整してください。
- ラジオを消す時は、②テープ／ラジオ切替スイッチを“テープ”的位置にします。
- 注)…ラジオ使用中は、液晶表示窓に時計表示は出ません。

電池の入れ方

- 本体裏面の電池ボックスの蓋を下に押しながらずらして開きます。
- 単3形乾電池2本を表示に従い正しく入れてください。
- プラスとマイナスを間違えると液漏れの原因になりますのでご注意ください。
- 乾電池は古いものと新しいものを混ぜて使用はしないでください。
- 電池を取り出しやすくするためにリボンは乾電池の下に敷いてください。
電池を入れて「カチッ」と音がするまで閉めてください。
- 使わない時は、こまめにスイッチを切ると電池が長持ちします。
- 長時間使用しない場合は乾電池を取り出しておいてください。

※電池の取替え時期
液晶表示が暗くなったり、
テープの速度が遅くなったりしたたら、早めに2本とも新しい電池と取り替え
てください。



ラジオの操作方法（各部の名称をご覧ください）

- ⑩テープ／ラジオ切替スイッチで“ラジオ”を選ぶと⑪液晶表示窓に周波数が表示されます。
- AMを聞く場合は⑫AM／FMボタンでAMにしてください。
- FMを聞く場合は⑬アンテナを伸ばして良く受信できる位置にしてください。AMは本体の中にバーコアというアンテナが入っていますので、向きを変え良く聞こえるようにしてください。
- ⑭選局ダイヤルを回すと⑮液晶表示窓に周波数が表示されます。お好きな放送局を⑯選局ダイヤルでチューニングしてください。
- 音量は、⑰音量ダイヤルで調整してください。
- ラジオを消す時は、⑱テープ／ラジオ切替スイッチを“テープ”的位置にします。
- 注)…ラジオ使用中は、液晶表示窓に時計表示は出ません。

時間の設定／アラーム機能の操作方法（各部の名称をご覧ください）

時間の設定

- 時間を合わせる：⑪時間設定ボタンを押したまま、⑫液晶表示窓に正確な時間が表示されるまで⑬『時』調整ボタンを押して“時”を合わせます。その際、時間表示の上に「AM」が表示される場合は午前、「PM」表示は午後です。間違いないよう設定してください。
- 分を合わせる：同じように⑪時間設定ボタンを押しながら⑭『分』調整ボタンを押して“分”を合わせ設定完了です。

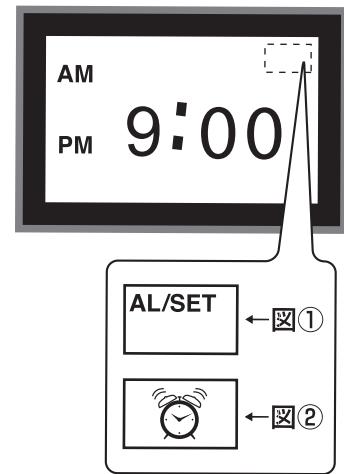
アラーム機能の操作方法

※設定した時間になるとラジオが聴こえます。

<アラームの設定>

- 1.本体側面の①テープ／ラジオ切替スイッチを“ラジオ”にします。
 - 2.ラジオの選局と音量を調整してください。(FM放送は②ロッドアンテナを伸ばしてください)
 - 3.本体側面の③テープ／ラジオ切替スイッチを“テープ”にします。
 - 4.アラームの『時間』を合わせる：⑩アラーム／セットボタンを押すと、⑪液晶表示の右上に『AL／SET』(右図-①参照)のマークが表示されます。そのまま⑪アラーム／セットボタンを押したまま、⑫液晶表示窓に設定したい時間が表示されるまで⑬『時』調整ボタンを押して“時”を合わせます。その際、時間表示窓の横に「AM」が表示される場合は午前、「PM」表示は午後です。間違いないよう設定してください。
 - 5.アラームの『分』を合わせる：同じように⑩アラーム／セットボタンを押しながら⑭『分』調整ボタンを押して“分”を合わせ設定完了です。
 - 6.⑮アラームON/OFFボタンを押すと、⑯液晶表示窓に『⌚』(右図-②参照)のマークが表示されます。設定した時間になるとラジオがONになります。
 - 7.ラジオを止めるには⑯アラームON/OFFボタンを押してください。①テープ／ラジオ切替スイッチではラジオ再生を止めることはできません。
- ※カセット再生中設定した時間になるとOFF機能により再生を中止します。

<アラームの解除> 1.⑮アラームON/OFFボタンを押すと、⑯液晶表示窓に『⌚』のマークが消えアラーム設定はキャンセルされます。



カセットの操作方法（各部の名称をご覧ください）

<テープを聴くには>

- ①テープ／ラジオ切替スイッチで“テープ”的位置にします。
- カセット部の開閉カバーを手前に開きます。カセットテープのたるみをとつてから、テープの見える方を上にしてテープを入れます。
- ④オートリバース切替スイッチでエンドレス➡➡にするか、両面再生後停止➡➡にするかお選びください。
- ⑦再生ボタンを押します。音量は、⑩音量ダイヤルで調節します。
- ⑤早送り・巻戻し・停止>
- ⑥早送りボタンを押すと左リールに、⑦巻戻しボタンを押すと右リールにそれぞれテープが巻かれ、⑨停止ボタンを押すと止まります。

<再生反転機能>

- ③再生反転ボタンを押すと、自動的に裏面の再生に切り替わります。
- ⑧ラジオの録音>
- ⑨テープ／ラジオ切替スイッチで“ラジオ”的位置にし、ラジオの周波数をお好みの局に選局しておきます。
- カセット部のカバーを開き、カセットテープを入れます。⑩録音ボタンを押すと録音を開始します。

停止する時は、⑨停止ボタンを押して止めてください。また、テープが終わるとオートストップ機能が働き自動停止します。

<内蔵マイクによる録音>

- ⑪テープ／ラジオ切替スイッチで“テープ”的位置にします。
- カセット部のカバーを開き、カセットテープを入れます。⑫録音ボタンを押すと録音を開始。(⑬内蔵マイクは本体右にあります。)停止する時は、⑭停止ボタンを押して止めてください。また、テープが終わるとオートストップ機能が働き自動停止します。

注)新たに録音すると前に録音されたものが消去され、新しく録音したものだけになりますのでご注意ください。

<市販のACアダプターもお使いいただけます>

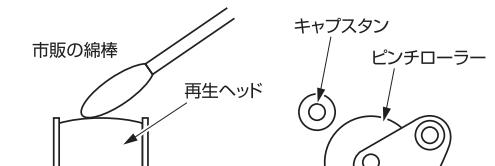
- ACアダプターのプラグを本体横の①ACアダプターの差し込み口(DC3V)に差し込んでください。
- 市販のACアダプターはAC100V DC3V 300-500mAプラグ○-●+のものをご使用ください。

【プラグ内径1.35φmm外径3.5φmm】(当社ではACアダプターをご用意しておりません)

<イヤホンを使用する場合>

- 音量をしぼってから、⑯イヤホン端子に付属のイヤホンを差し込んでください。

△あなたがテープレコーダーで録音したものは、個人として楽しむことのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。



お手入れの仕方

再生ヘッドキャブスタン、ピンチローラーなどの接触面が汚れると、音が小さくなる、音が歪む、テープが巻きづくなるなどの原因になりますので、市販の綿棒で定期的に拭いてください。

- カセット蓋を開き再生ボタンを押してヘッド部分が見えるようにしてください。
- 綿棒をキャブスタンやピンチローラーに巻き込まないようにご注意ください。
- ヘッドにはドライバーやピンセットなどは近づけないでください。性能が悪くなることがあります。

ヘッドの消磁

長時間使用していると、ヘッドが磁化されて雑音が入ったり、音質が悪くなったりしてきます。

市販の消磁器で定期的にヘッドを消磁してください。(詳しくはお買い求めの消磁器の説明書をしてください)

故障かな?と思ったら

修理を依頼する前に、次のことをお調べください。

お調べになつても、なお不具合がある時は使用を中止し、お買上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	原因	処置方法
・カセットテープの音がしない。 ・早送り・巻戻し等の操作ができない。 ・ラジオが受信されない。(ラジオの音がしない)	電池の入れ方を誤っていますか。 電池が消耗していますか。	⑪確認して正しく入れる。 電池を2本とも新しいものと交換する。
・AM放送が聞き取りにくい。	本体内受信アンテナの向きが電波の強い方向から外れていますか。 電池が消耗していますか。	本体の向きを変え、最もよく受信できる位置にする。窓際に移動する。 電池を2本とも新しいものと交換する。
・FM放送が聞き取りにくい。	ロッドアンテナを伸ばしましたか。／電池が消耗していますか。	ロッドアンテナを伸ばす。窓際に移動する。 電池を2本とも新しいものと交換する。
・時計が表示されない。	⑪テープ／ラジオ切替スイッチをテープにする。 電池の入れ方を誤っていますか。／電池が消耗していますか。	⑪確認して正しく入れる。 電池を2本とも新しいものと交換する。

製品仕様

品番	WM-840D
受信周波数帯域	FM: 76-108MHz AM: 530-1600KHz
最大出力	0.15w×2
スピーカー	36MM×2
イヤホン口径	3.5MM

DC3V端子口径	3.5MM
本体寸法	12×9×3.8cm
本体重量	約256g
モノラルラジオ	

●セット内容:本体×1／イヤホン×1 (ACアダプターは付属されていません。)

カセット使用時電池寿命

{ 連続約3時間(マンガン乾電池使用時) ※音量により前後します。
連続約10時間(アルカリ乾電池使用時) ※本商品の使用にはアルカリ乾電池をお薦めします。